

ヨコハマ
アートサイト

神奈川県文化芸術団体事業助成事業
横浜市地域文化サポート事業・
ヨコハマアートサイト 2018 助成事業



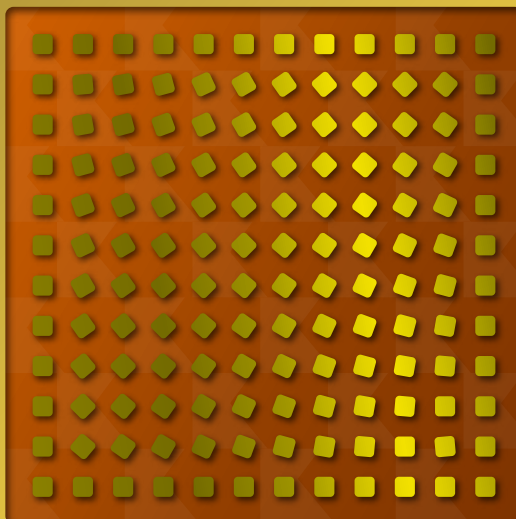
サインスポット展 開催中

2018年8月～2019年1月 / 市内ギャラリー

横浜開港アンデパンダン展は「無審査」、「無褒賞」自主独立を基本骨子に開催されている美術展です。

横浜開港 アンデパンダン展

INDEPENDANTS YOKOHAMA



2019年

1月8日^(火) — **14日**^(月) 横浜市民ギャラリー
伊勢山皇大神宮
10:00～18:00 (初日 13:00 から、最終日 15:00迄)

平面

立体

映像

インスタレーション

パフォーマンス



主催：横浜開港アンデパンダン展実行委員会

〒231-0016 横浜市中区真砂町 3-33 セルテ 11F よこはま市民共同オフィス内
連絡先：070-6646-3977 (宮崎) <http://www.independants.jp>

協賛

アールスペースイワブチ・ギャラリー SHIMIZU・ギャラリーぴお B1・画廊楽・
仲通りギャラリー・万国橋ギャラリー・みつゐ画廊・リーブギャラリー

後援

横浜市文化観光局・神奈川県・(公財)横浜市芸術文化振興財団・読売新聞横浜支局・
朝日新聞横浜総局・毎日新聞横浜支局・産経新聞社横浜総局神奈川新聞社・

tvk・ myyokohama 847

アートスペース イワブチ ARTSPACE Iwabuchi

「アートスペースイワブチ」はみなとみらい 21、ランドマークタワーを望む絶好のポイントに2001年10月10日にオープンした多目的レンタルスペースです。幅広い分野から作品を紹介する場として、たくさんの方にお楽しみいただける空間として、ご利用いただけます。

〒220-0022 横浜市中区花咲町 4-105 1F

☎ 045-231-1662 FAX 045-231-1662

開館時間 11:00 ~ 18:00



楽 Raku 絵画教室

大小2つの画廊で個展、グループ展を...

楽絵画教室 受講生募集中! 絵画写真撮影 受付中!

〒231-0028 横浜市中区翁町 1-3 小原ビル

☎ & FAX 045-681-7255

✉ raku@artstage-raku.com



Frame and Gallery SHIMIZU

当社は創業65年の横浜では老舗の額縁店です。又、平成8年よりギャラリーを併設致しました。1Fの企画、貸しギャラリーは開放感のある明るく広いスペースであらゆるジャンルに使える多目的空間です。2Fの額縁店では品質の良さと永くご利用頂けるオリジナルティのある商品を豊富にとり揃えております。アートを愛する皆様へ情報発信地としてご利用頂けるよう努めて参ります。

〒231-0033 横浜市中区長者町 5-85

☎ 045-251-6177 FAX 045-251-6106

✉ info@frame-shimizu.jp



ギャラリー ぴお B1

周辺に野毛やみなとみらいを擁する文化の集積地「桜木町」。JR・地下鉄（桜木町駅）に直結。横浜市内は言うまでもなく、東京からもアクセス抜群なギャラリーです。プロの方から趣味のグループ展、個展など「絵画」「写真」「陶芸」等。ジャンルを問わず幅広くご利用いただけます。

〒231-0062 横浜市中区桜木町 1-1 ぴおシティ B1F

☎ 045-681-5122 FAX 045-201-8244



仲通りギャラリー 馬車道駅より徒歩1分

高い天井と自在な照明、外光が降りそそぐガラス貼りのゆるやかなエクステリア。

ゆったりと作品を鑑賞できるアートスペースです。

壁面：18m / 床面積：51㎡ / 天井高：3.1m

利用料金：月曜日～土曜日の6日間 120,000円（税別）

ギャラリー見学、ご相談などお気軽にお問い合わせください。

〒231-0006 横浜市中区南仲通 4-39-2

☎ 045-211-1020 FAX 045-211-0572

お問合せはホームページのメールフォームから



万国橋ギャラリー

馬車道商店街の海寄りに位置し、みなとみらい線「馬車道駅」6番出口至近。

個展、グループ展に最適です。

〒231-0003 横浜市中区北仲通 4-49

コアンド モンド馬車道 2F

☎ 045-201-8103 FAX 045-201-8103



ハヤカワ画材店 みつい画廊

豊富な知識と経験で横浜の作家をお手伝いしています。小さな店ですが別2階の倉庫に多くの額縁を取り揃えております。

ぜひ、絵、写真、刺繍、書、ポスターなど作品をお持ちください。作品に合わせて額縁をお出し致します。額縁の製作もしております。

〒231-0041 横浜市中区吉田町 5-1

☎ 045-261-3321 FAX 045-251-6106

✉ mitsui.co.hayakawa@nifty.com



リーブギャラリー

吉田町のはずれ、大岡川沿いにあります。涼やかな海風を感じながら、作品をお楽しみください。

●JR・市営地下鉄「桜木町」下車、徒歩5分

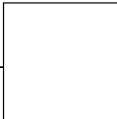
●JR・市営地下鉄「関内」駅下車、徒歩6分

●みなとみらい線「馬車道」駅下車、アイランドタワー口、徒歩5分

〒231-0041 横浜市中区吉田町 71

☎ 045-253-7805

✉ moto-2-17-3@ezweb.ne.jp



第7回横浜開港アンデパンダン展

作品目録

発行 横浜開港アンデパンダン展実行委員会

〒231-0016 横浜市中区真砂町 3-33 セルテ 11F

よこはま市民共同オフィス内

連絡先：070-6646-3977（宮崎）

URL <http://www.independants.jp>



発行日：2019年1月8日

制作：株式会社 かながわアド

印刷：株式会社 横浜プリント

support gallery

実行委員長 挨拶

横浜市長 祝辞

伊勢山皇大神宮権宮司 祝辞

SPECIAL PROJECT

2019 特別企画

アーカイブの試み vol.3 横浜の地から温故創新 PART II

同時開催：干支の絵展・新春風の絵展

WORKS

作品目録

横浜市民ギャラリー

平面

立体

映像

インスタレーション

その他

PERFORMANCE

伊勢山皇大神宮



横浜開港アンデパンダン展 開催に寄せて

横浜開港アンデパンダン展実行委員長

宮崎 和之

人口が減り、少子高齢化が叫ばれていたことも何だか過去の出来事のように思われています。ですが、その影響は確実に美術会にも及んできています。公募展は高齢化が進み、若年層の不在が深刻な問題となっています。実際、閉会に追いつまれている公募団体もありますし、横浜開港アンデパンダン展でも出品者の減少が進んできています。このまま手をこまねいては、日本の文化芸術は先細っていくばかりです。

市民アートの隆盛を掲げています横浜開港アンデパンダン展では、専従作家のみならず、いわゆる日曜画家であったり、愛好家であるといった一般の方々が数多く参加、出品している展覧会です。それがために、「レベルが低い」とか「いい加減な作品でも何でも良いんでしょ？」といった言葉も耳に入ってきています。でもその言葉こそが、芸術文化の先細り化を招いているのだということを発言者は分かっていないのです。

社会には色々な人がいるのです。多種多様な人がいるからこそ、様々な問題も起こります。だからこそ、その問題を解決することで、この社会は次世代に文化を育むことができるのです。市民一人一人が底辺を支えているのです。

横浜という地は、文明開化のその時から芸術文化が盛んな地でありました。近代日本の芸術文化に大きく寄与していたのです。それは横浜の地に住む「市民」が「市民アート」を大切にしていたからこそ、為し得たことだと痛感しています。横浜は日常のそこそこに芸術、美術文化に触れる機会があるのです。

その灯を消さないためにも、次世代にその文化を引き継ぐためにも、今こそ横浜開港アンデパンダン展が為し得ることがあるのだと鼓舞しています。横浜開港アンデパンダン展には多種多様な作品が出品されます。多種多様な表現が集まるということは、多種多様な生き方や価値観の存在をお互いが認め合うことの表れであると確信しています。



祝 辞

横浜市長 林 文子

「第7回横浜開港アンデパンダン展」が開催されますことを心からお祝い申し上げます。アートの振興に御尽力いただいている横浜開港アンデパンダン展実行委員会の皆様に深く敬意を表します。

本展覧会は、様々なジャンルの作品が無審査で展示され、市民の皆様の自由な表現の場となっています。新たな文化を取り入れてきた横浜でこそ生まれる自由で斬新な発想のもと、日々アートと向き合い、新たな可能性を見つけようと努力しておられる作家の皆様が、今回も活き活きとした作品を発表しておられます。

横浜市民ギャラリーでは、数多くの作品が展示され、館内をいっぱいに使った作家の皆様の自由な作風に圧倒されます。また、定番となった伊勢山皇大神宮会場では、新春の新鮮な空気に包まれ、作品の魅力が増していることと思います。今年も、平面、立体、映像など、幅広いジャンルの作品が並んでおりますので、御来場の皆様はぜひ両会場を訪れていただき、作家の皆様の自由な表現をご覧いただきたいと思っております。

横浜市内では、文化芸術創造都市による魅力・賑わいの創出を目指し、横浜らしく特色のある芸術フェスティバルや文化イベントにより横浜の魅力を国内外に発信してまいります。市内では、音楽、美術、ダンスなど、季節を問わず多彩なイベントが開催されています。横浜で生まれるアートを発信され、文化振興に御尽力いただいている横浜開港アンデパンダン展の皆様にも、引き続き横浜の発展にお力添え賜りますようお願い申し上げます。

むすびに、本展覧会の御成功と関係の皆様のご活躍をお祈りいたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

伊勢山皇大神宮 権宮司
阿 久 津 裕 司

「第7回横浜開港アンデパンダン展」が開催されますこと心からお祝い申し上げます。また、当展覧会を企画発案し開催を実行されました先達の方々の御尽力に深く敬意を表します。

横浜は、幕末に港が開かれ、西洋文化の受け入れの窓口となり、明治維新後は文明開化の加速が増す中で、日本国内の先駆けの街として発展し、維新後150年を重ねた今日でも憧れの港都として存在しております。

更に申し上げれば、この街は西洋文化を巧みに受け入れ、また日本の伝統文化をも忘れず、東西の融合を図る等、その寛容さは『江戸っ子三代、ハマっ子三日』と例えられ、横浜の発展を支えて参りました。

アンデパンダン展には様々な作品が展示され、市民の皆様の自由な表現の場となっており、横浜の良き伝統が受継がれている展覧会であると感じております。本展覧会がテーマとして掲げる「無審査・無褒賞・自主自立」の下、今回も既成の枠にとらわれない自由な発想の作品で溢れる事と期待をしております。

伊勢山皇大神宮は、第4回開催時より、会場としてご協力させて頂いており、今回で4回を迎えます。この間に出品された作品は神社の雰囲気と融合する数々の作品を展示戴き、アンデパンダン展の開催を知らずに来られた参拝者にも、伝統と現代的アートの融合に驚き、又感動して戴いているところでございます。

平成31年は御代替わりの年となります。その節目の年に、市民によるアートと神社の御神域が醸し出す雰囲気は、新しい時代の芸術文化を創造し、この横浜から発信できる事を大変嬉しく思います。むすびに、本展覧会の御成功と関係の皆様のご健康、御多幸をお祈りいたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

2019 特別企画

アーカイブの試み vol.3

横浜の地から 温故創新

PART II

縄文の美と力は、
明日の創造につながる！

横浜市内で確認されている約 2500 ヶ所の遺跡。中でも最も多いのは、縄文時代の遺跡だっただけでなく、約 1 万 5 千年前から 1 万年間に渡って続いた縄文時代。その豊かな生活、その美と力は今を生きる私たちを元気にします。

縄文に魅せられ、縄文を世界に伝えたい、縄文人の営み：手仕事を体感しモノづくりに活かしたい、横浜の地で横浜の土と水、火と風、そして時間と空気で作られた作品を見たい、見せたい、知りたい、語り合いたい人々大集合！
時空を超えて、明日の創造に活かすプロジェクトの第 2 弾！是非ご参加ください！



★ 特別展示 横浜の縄文、美と力

一昨年スタートした横浜開港アンデパンダン展【アーカイブの試み】も 3 回目。本年は昨年大好評だった特別展示第 2 弾。「過去：縄文土器」と「現在：縄文インスパイア作品」がつながる展示空間。土器はすべて本物、レプリカ（複製品）はありません。縄文の美を眼や手、頭、そして心で感じるひとときは、私たちが日々生きる力となります。縄文の美と力にインスパイアされた多様な現代美術作家の作品は、明日への創造につながります。また、特別展示は地下 1 階奥の展示スペースと連動していますので、合わせてお楽しみください。

日 時 2019 年 1 月 8 日(火) ～ 14 日(月) 10:00～18:00(初日 13:00 から 最終日 15:00 まで)

場 所 横浜市民ギャラリー 1F 右小展示室 ～地下 1 階奥展示室

内 容 【その 1】 **横浜市歴史博物館、横浜市埋蔵文化財センター所蔵の市内各地から出土した縄文土器**
バラエティ豊かな縄文土器や装飾品、その様式と文様から縄文の人々を想像しましょう。発掘現場の写真、年表や出土図なども展示。本物の土器のかけらに“さわれる”コーナーもあります。

【その 2】 **映像：野焼きの火災**

撮影・編集：後藤清子 企画・監修：星埜恵子
協力：薬王寺太一、多田正美、伊福部玲（七沢工房）

横浜市磯子区内の遺跡や横須賀市、町田市など各地で行われた土器・土偶づくりや野焼きの記録映像

【その 3】 **現代作家の縄文インスパイア作品**（平面・立体：木、紙、陶、テラコッタ、石膏、墨、渋、蜜蝋など）

秋山邦雄 池田龍雄 伊藤昭仁 大串孝二 鈴木聖峯 多田正美 皆川嘉博 横山近子 薬王寺太一

【その 4】 **縄文関係 & 作家資料展示・閲覧コーナー**（土器づくり材料・道具、記録写真、書籍、図録、作品集など）

★ 1 月 13 日の日曜日は 縄文デー 市民ギャラリー 4 階アトリエ

【ワークショップ】 **奉納 土器・土偶づくり** ●成 形 / 10:30 ～ 14:00(内 2 時間程度 見学自由！ 随時受付)
●野焼き / 3 月中旬に伊勢山皇大神宮内お焚き上げ所。詳細後日

【対 象】どなたでも ☆小学生以下は保護者同伴

【定 員】15 名迄

【参加費】3,500 円 / 粘土 1 kg、乾燥保管、焼成代込

【講 師】薬王寺太一

【縄文パフォーマンス】 **白鳥兄弟『新?! 土偶マイム』** / 多田正美 / 大串孝二

最終 14:30 ～ 15:00 4 階アトリエ 無料

伊勢山皇大神宮内ふれあい広場、横浜市民ギャラリー内各所神出鬼没！

昨年、市民ギャラリーエントランスや伊勢山皇大神宮で大好評の考古学とパントマイムの融合による世界でも唯一無二なパフォーマンスが新展開?! そして、本年は新たに 2 名の海外公演歴豊富な作家がユニークなアート・パフォーマンスで会場の皆様を魅了します。

【トークショー】 **横浜の地で作る、みる、きく** ～縄文の美と力は、明日の創造につながる～

15:00 ～ 17:00 定員 80 名 入場無料 ※当日 4 階アトリエはいつでも入場できます。お問合せは下記担当者まで。

《その 1》 **明日につながる土器づくり**

ワークショップ参加者 + 特別展示作家 + 来場者 + 薬王寺太一(アンデパンダン展実行委員)

《その 2》 **世界につながる縄文**

日本発フランス・パリ展レポート：秋山邦雄(歴史環境計画研究所所長) + 浅野康則(アンデパンダン展顧問)

進行：星埜恵子(アンデパンダン展企画担当顧問) 司会：宮崎和之(アンデパンダン展実行委員長)

オブザーバー：高橋健(横浜市歴史博物館学芸員)

主催：横浜開港アンデパンダン展実行委員会 共催：横浜市歴史博物館 特別協力：横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センター
協力：歴史環境計画研究所・Spazio ARTERRA・〈地球との対話〉プロジェクト 21
特別企画連絡先：070-6646-3977(宮崎) 080-1084-4859(星埜) 090-6426-6198(薬王寺)

同時開催：干支の絵展・新春風の絵展

横浜にぎわい座

2F 情報コーナー

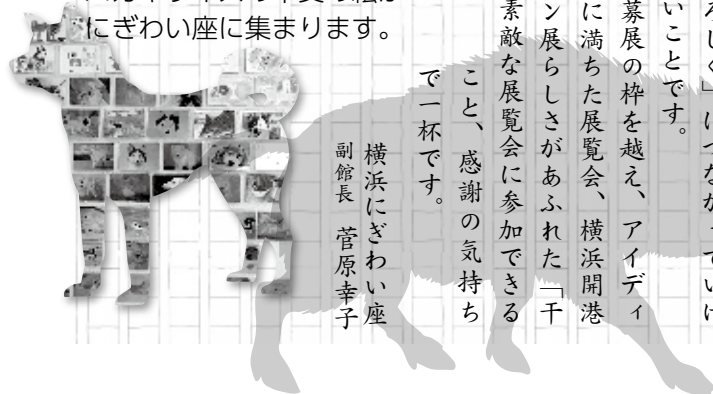
お正月のアンデパンダン

2019年1月1日(火)～31日(木) *1月16日・17日休館

2019年 干支の絵展



ハガキサイズの干支の絵が
にぎわい座に集まります。



横浜にぎわい座
副館長 菅原幸子

で一杯です。
こと、感謝の気持ち

酉年(2017年)、戌年(2018年)、
そして今年2019年の亥年。横浜開港
アンデパンダン展の皆さまからのお声掛
けで始まった横浜にぎわい座での「干支
の絵」展も3回目を迎えます。干支を描
いた一枚の年賀状で参加する展覧会は、
1年で一番賑わうお正月期間をより華や
かに楽しく演出してくれます。

横浜にぎわい座は、大衆芸能の専門施
設として、多くの落語や演芸ファン
の方々にご愛顧いただいています。開館16
年目を迎え、寄席や落語会の会場である
3階の芸能ホールの名度はかなり高
まっています。

その中で「2階にある情報コーナーを
もっと活用したい」、特に「今は落語に
関心がなくても、何か別のアプローチで
にぎわい座に関わる方を増やしたい」と
考えていました。そんな時、浅野さんや
宮崎さんから、郵便はがき代で参加する
展覧会「干支の絵展」を提案していただ

きました。季節感、参加しやすさ、楽し
さと、どれを取っても本当に素敵な企画
でした。そして何より素晴らしいのは、
柔らかな市民参加の手法です。アンデパ
ンダン展の関係者だけでなく、すべての
人に扉が開かれています。年末から年賀
状が届き始め、新しい年を迎えて毎日の
ように作品が増えていく。送り手の年齢
も画法も干支の解釈も多種多様、じっと
見入ったり、思わず頬が緩んでしまう作
品ばかりです。何より嬉しいのは、多く
の参加者の方にとって、これがにぎわい
座とのファーストコンタクト(最初の出
会い)になっているということです。「今
年もよろしく願います」が、「これ
からどうぞよろしく」につながっていけ
ばとても嬉しいことです。

一般的な公募展の枠を越え、アイディ
アと心くばりに満ちた展覧会、横浜開港
アンデパンダン展らしさがあふれた「干
支の絵」展。素敵な展覧会に参加できる
こと、感謝の気持ち
で一杯です。

新春風の絵展

アンデパンダンな作品がズラリ！にぎわい座がにぎわう風の絵のお正月

そして……。ギャラリーでも見られる、風の絵のお正月

アートスペース イワブチ
ARTSPACE Iwabuchi

新春風展

2019年1月8日(火)～14日(月)

Frame and Gallery **SHIMIZU**
SHIMIZU

アンデパンダンサインスポット PART2

新春風 & ミニミニ展

2019年1月11日(金)～18日(金)

WORKS

作品目録

*作品タイトルが「未定」のものは、申込締切の時点で作品の名称が決まっていないものです。

会場：横浜市民ギャラリー

YOKOHAMA CIVIC ART GALLERY

■平 面

NAME	WORK_01	WORK_02	WORK_03
浅野 茂登子	ゆるる		
浅野 康則	2018・桜・さくら		
浅野 幸江	連		
安倍 君子	作品 (1)	作品 (2)	作品 (3)
精木 勇	ハレルヤー横浜指路教会会堂		
飴谷 和子	イメージ 鶴の恩返し	イメージ 雪おんな	
雨宮 ゆき	横浜風景		
荒井 令子	曙光		
飯野 眞佐子	静物 (A)	静物 (B)	
池田 進	宙とウミウシ (I)	宙とウミウシ (II)	
石川 武夫	ミチシルベ 道標 A		
石田 俊哉	D-750		
石原 吉弘	ツガル ヒト 津軽の女	老いても元気	チュウロウ 中老
磯部 照枝	お出かけ、うれしいな	ミットシャワアー	
伊丹 濯	街角ファッションショー		
稲垣 智美	妙義燃ゆ	暮色	
岩渕 ケイ子	咲く花		
ウエトコ マサヨ	フシメ		
上野 萩苑	天女		
上野 巴瑠容	憩		
内田 信	絆 I	絆 II	
宇野 安代	アンスリウム	ブーケ	
梅崎 美奈子	虹を渡る		
追川 良晴	縄文 -19		



新春 プチパン展
2019年1月8日(火)~19日(土)
11:00~18:00(最終日 16:00 まで)
インチサイズ 120 点の小品展です。
仲通りギャラリー



武蔵野美術大学
出身作家による
展

2019
6/24(月)~6/30(日)

楽
廊 Raku
I・II 絵画教室

■平 面

NAME	WORK_01	WORK_02	WORK_03
太田 啓子	追想		
太田 富美子	稀		
大村 三千代	明日は・・・。	とがった心	
大森 洋子	地下都市		
大類 直	自然の融合と循環		
緒方 かおる	Story		
奥嶋 秀美	冬の横浜 I	冬の横浜 II	冬の横浜 III
小澤 功一	漁の合間		
小俣 加奈子	ラカ	回帰	
折茂 潔	連峰	田植	
片岡 良一	デントウ ゲンダイ ト コ 伝統が現代に溶け込む	ハル ツヤイロサクラ 春の艶色桜	ハル ツヤイロウメ 春の艶色梅
兼子 弘司	マディラ島フンシャル (1)	マディラ島フンシャル (2)	
亀田 壹功	相模の漁師		
菊池 敦江	湿原のアルカデア		
北村 時夫	カイキョウ 懐郷		
北村 祐子	路地	愛しさ	
木村 つぐみ	崖を登る		
木村 有仁子	紺碧 #1	紺碧 #2	紺碧 #6
木本 淳	古都 壱	古都 弐	古都 参
清原 修志	lines	mother	comic
熊ガイ タケシ	Imagine		
クリーク ブリギッテ	ありしころのミーシャ	あらいぐまの夏休み	
小泉 さかえ	未定		
小島 幸枝	満ちる	旅の途中	
小林 由美子	image 2019		
小松 和子	くつろぎ No.1	ジブシー No.2	
坂本 貴光	光の思い出		
佐々木 ゆう	海の琴 I	海の琴 II	海の琴 III
佐々木 義文	クハ カイホウ ヘイワ 駄馬も解放 平和へ		
佐藤 民代	碧いドレス	凜として	
佐藤 光	刻ー音ノ紡ギ	纏ー対話ノ、リズム	彩ー光ヲ探ル
志子田 恵子	global body doll		
品川 早苗	想	華	
品川 成明	歴		

第24回 主催：瀬谷区美術展実行委員会 共催：瀬谷区役所

瀬谷区美術展

日時：平成 31 年 7 月 2 日(火)～7 日(日)
10:00～18:00 ●最終日は 14:00 まで
会場：瀬谷センター

申 込：瀬谷区民活動センター
045-369-7081
連絡先：実行委員会 松本幸一
045-364-7498

第 14 回

とつか美術会 公募展
2019年9月25日(水)～9月30日(月)

資料請求は 090-6560-0048(堀江)まで

事務局 / 〒245-0063 横浜市戸塚区原宿 5-36-8(勝山治実) ☎090-1612-5572

■平 面

NAME	WORK_01	WORK_02	WORK_03
清水 さち子	…翔る		
清水 太朗	4つのかたち①	4つのかたち②	
清水谷 幸子	ジョニーへの伝言		
下村 尚	未定		
白根 理恵	発芽	Soul Girl	Dreaming Girl
水牛家族	レイテ・リボンガオの子供たちの絵		
杉村 倉太	熱帯夜のドラムレッスン		
鈴木 憲一	雲海の富士	新宿御苑の桜	
鈴木 伸治	予感	とどけ	
鈴木 忠義	富士		
スズキ ヒロ	カンバンアート	カンバンアート	カンバンアート
鈴木 聖峯	猿女	Cornerstone	
鈴木 由加里	花		
瀬川 行弘	イマジネーション		
高橋 英介	作品		
高橋 和子	素敵な服装でポーズ	パグ犬パッくん	興福寺の阿修羅
高橋 正廣	漁港寸景	漁港寸景	
武田 淳志	移民		
谷口 直子	まる		
玉生 一江	太陽へのご挨拶		
土田 圭之助	古都金沢		
妻木 由利子	じょうもん		
内藤 茂子	未定	未定	
内藤 洋子	ハーモニー	ノスタルジー	
長崎 羊子	夕の碧		
中嶋 真理	さいぼうたちのいるところ	さいぼうたちのいるところ	
中田 節子	唱		
永光 京子	帰ろかな！		
中村 賢一	ハクモクレン (I)	ハクモクレン (II)	
Natsu	クレイジーパッチワーク A	クレイジーパッチワーク B	クレイジーパッチワーク C
濤川 典子	ベトナム バックハーの昼下がり		
成澤 朱未	平成に咲く		
成瀬 弘子	想い (おもい)	祈り	
仁平 久美子	未来への眼差し 希望の行方 I	未来への眼差し 希望の行方 II	
野口 俊行	外に		

KBK 港北美術区民展

2019年6月3日(月)~6日(木)

会場 港北公会堂 2 階・大倉山駅下車 徒歩 5 分 区役所敷地内

大正創業



福養軒

横浜中華街 福養軒

神奈川県横浜市中区山下町 214

045-681-2370

inquiries@fukuyoken.com

<http://www.fukuyoken.com>twitter.com/fukuyokenfacebook.com/fukuyoken

■平 面

NAME	WORK_01	WORK_02	WORK_03
能登 茂行	重力ピエロ	ヒノトリ	わらの犬
羽佐間 英二	中世の佇い (イタリア)	ポターの家 (イギリス)	
橋本 重文	旅立ち	菊響宴	
橋本 照子	ヴェネチアにて	ざくろ	
塙 樹騎士	ふね	人形	
林 奈保美	Remove		
平林 静子	公園		
福田 穰	2019 春		
藤岡 清美	心模様		
藤原 アツ	遠い日		
古川 茂子	会津火焰	私の部屋	
古川 巧	横浜 2018	横浜 2018	横浜 2018
古川 美江	ひまわり	ひまわり	
細貝 義昭	オレンジの風景		
堀 篤子	野ばら (小川 未明による)		
堀 正芳	人物 A	人物 B	人物 C
堀江 忠男	霊峰富士		
本多 陽子	PASSION		
前島 篤子	MAKI 1	MAKI 2	
真木 欣一	バイクライダーの記憶		
まきもと かおる	Ophelia		
眞下 典子	「こっちへおいでよ」		
松井 武夫	時の過ぎゆくまま	ライフセービング	
松浦 昌明	スペース I	スペース II	
松尾 一男	記憶と記録 2019		
松並 孝	お神輿		
松本 幸一	ニュージーランド		
松本 真一	無題		
松本 正二郎	観音菩薩「1」	観音菩薩「2」	
丸 雄治	ゆんたく(おしゃべり)エイサー	海之歌	四人家族
三浦 慶子	思い出 1	思い出 2	
三堂 信	蛍光灯下の犬達	独占夫人	亥年の甘酒
宮崎 縁	ゴムの顔百景		
村上 千恵	Red	Yellow	
村田 訓吉	世界はワンピース	平和はワンピース	p3578 はワンピース

中華 & アジアンダイニング

旅風亭

中華種類から定食、タイ料理まで、
エスニックをリーズナブルにご堪能いただけます。
作品鑑賞のおついでに、是非一度立ち寄りください。

045-641-1380

横浜関内駅南口

魚|菜 肉|酒 大衆料理

津和野

萩 姉妹店

045-651-1788

■平 面

NAME	WORK_01	WORK_02	WORK_03
森 敬子	月あかり		
森江 穂波	チーズの上の小さな存在		
諸星 実	ぎょうざ屋さん	バーバー	カフェ
八木 基治	スペース 1	スペース 2	
八木 由美	真夜中へ船出	女の子達へ あなたを叶えて	
薬王寺 太一	Chronicle		
柳沢 たつ子	18H1		
山内 良雄	花と果実	山と紅葉	
山崎 任史	YOKOHAMA 2018		
横倉 洋子	教会への道		

渡部 広明	生命記憶 1 (memory of life 1)	生命記憶 2 (memory of life 2)	
和出 静江	動	静	

■立 体

飯田 知子	シャンピニオン Champignons		
飯田 嘉子	シルバーグレーの森で		
岩原 訓代	金桜・銀桜	まだ揺れない？	
皆川 嘉博	黎明の創		

■映 像

宮崎 和之	動画コラージュ・平面プロレス		
後藤 清子	野焼きの火炎		

あさの美術教室 生徒募集!

日時 ● 木曜日 AM9:30-PM12:00 (一般水彩:第2・4木曜日月2回)
● 土曜日 PM1:00-PM10:00 (児童・中高生・一般)

児童 ● 造形・絵画 / 中高生 ● 水彩・油絵・デザイン・デッサン
一般 ● 水彩・油絵・アクリル・パステル・デッサン etc.

月謝 ● 児童 ¥5,000- / ● 中高生 ¥6,000- / ● 一般 ¥7,000-
(入会金 ¥3,000)

アトリエ ● 横浜市瀬谷区南台 1 丁目 22-3 (瀬谷幼稚園並び)
TEL 045 (302) 9896

鶴見画廊

素敵な 空間

企 画 貸画廊

☎045-584-7208 ✉ michiko.y@kuf.biglobe.ne.jp



家電販売・住宅リフォーム・不動産 (賃貸・売買・管理)

相談できる人がいる

VIP三晃

鶴見本店 妙蓮寺店

鶴見本店
横浜市鶴見区佃野町29-38
イーサンコー
☎583-1135

リメイクサロン 笑海

●洋服のリメイクオーダー
●和服のリメイクオーダー
●寸法直し

お受け致します

※その他洋服のことなら何なりとご相談下さい

☎045-662-7594
営業時間 10:30~19:00
定休日 火曜日・第2月曜日

あなたにお似合いの着心地の良い洋服をお作りします。

坂尾 史子

■ インスタレーション

NAME	WORK_01	WORK_02	WORK_03
秋山 邦雄	遺跡デザイナーの仕事		
池田 龍雄	古代の便り		
伊藤 昭仁	根源・生命・回帰「縄文へのオマージュ」		
伊福部 玲	縄 [JYO]		
上原 瑞光	花寄せ		
大串 孝二	種子へ舵をきる		
多田 正美	120409-2019 見えるもの見えないもの		
星埜 恵子 ＋＜地球との対話＞プロジェクト	火と人、共創		
横山 近子	共生		
BAOBAB の会	楽描き		

■ その他

新谷 由美	The Beginning I イヤシエ	The Beginning II イヤシエ スモウ	The Beginning III
高島 豊	癒絵	癒絵一相撲シリーズー	
西山 彰	アクション版画		

■ パフォーマンス

新藤 武吉	さよなら平成 1	さよなら平成 2	平面プロレス
松永 刀雲			

祝！第7回横浜開港アンデパンダン展

+
調剤
薬局
(有)
ヤシマファーマシー

久保井 清彦・好美

☎253-0804 藤沢市湘南台 2-18-11

TEL:0466-43-1458

●湘南台駅西口小田急線路沿 藤沢方面へ徒歩3分

第7回横浜開港アンデパンダン展 パフォーマンスイベント

Source of Performance 2019

会場：伊勢山皇大神宮 ふれあい広場

■ 2019年1月8日(火) 14:00 ~

新藤ブキチ 大道書道

※揮毫作品がインスタレーション作品となります。

2019年1月13日(日) 12:00 ~ 14:30

12:00 ~ 12:45 松永刀雲他 5 名 剣舞

12:45 ~ 13:15 平面プロレス プロレス・パフォーマンス

13:15 ~ 14:00 ソらと晴れ女 舞踏と倍音音楽演奏「〇△ボタン」
(山羽真実子、三好由貴、強口真裕佳、尾引弘志)

14:00 ~ 14:30 Ayla 舞踏

平井ペタシ陽一 パーカッション

杵淵三郎 境界剪画

上記外の時間で、白鳥兄弟、多田正美、大串孝二がフレキシブルにパフォーマンス上演

会場：横浜市民ギャラリー

■ 2019年1月12日(土) 17:00 ~ 17:30

舞踏「天地人」上演全階使用

B1F 地の踊り：久世龍五郎(舞踏)

1階 人の踊り：LINA(舞踏)、佐藤ユリカ(舞踏・音霊)

2階 空の間：佐藤ユリカ(舞踏・音霊)

3階 天の踊り：加藤道行(舞踏)

■ 2019年1月13日(日) フレキシブル

シリウ ワンハンド・マジック上演

特別企画「縄文パフォーマンス」も上演

※最終は4F アトリエにて 14:30 ~ 15:00

白鳥兄弟『新?! 土偶マイム』 / 多田正美 / 大串孝二

展覧会情報

D-YCAP賞(ハマ展)作品展

同時開催 第1回明日のつばさー ASU NO TSUBASA
(障害者とみんなで作る公募作品展)

日時 平成31年1月21日(月)~27日(日)
(初日13時から、最終日16時まで 定休日なし)

会場 画廊 楽Ⅱ(〒231-0028 横浜市中区磯子1-3 小原ビル2階)
JR 関内駅南口より徒歩3分、横浜市営地下鉄関内駅(出口1)より徒歩5分

出品作家 堀口渚(写真)、大野詳平(写真)、森田雅秋(洋画)、
平野あゆみ(立体彫刻)、岩崎美代子(日本画)、
堀篤子(洋画)、緒方かおる(平面) 他

横浜にぎわい座は、落語、漫才など大衆芸能の専門施設です

バレエ・ダンスの練習や絵画・書道・工芸など
制作活動に便利な施設を貸出しています

※詳しい利用方法・料金はホームページ
<http://nigiwaiza.yafjp.org/> をご覧ください

「練習室」

平日2時間 1,300円~
レッスンバーと鏡を備え付けた
フローリング床仕様。防音で音
響設備も充実。バレエシート
(400円~) も有り。

「制作室」

平日2時間 900円~
工作机と水場を備え、室内は飲
食可能。ちょっとした会合や研修
等の場所としても利用OK。

桜木町駅から徒歩3分

横浜にぎわい座

まずはお電話でご相談ください

TEL. 045-231-2525



まだ僕たちが物心もつかないころから高座に上
がって人々を笑わせ続けた歌丸師匠が亡くなった。
2018年7月2日午前11時43分。享年82。
最後まで噺家であることにこだわり続け、鼻に
チューブを挿しながら。それでも一旦話し出すと
お客をキツと見据え、力のこもった声で笑わせる。
たいした噺家だった。

「大河ドラマ」「サザエさん」そして「笑点」…。
僕の記憶の中で、日曜日といえば思い浮かぶテレ
ビ番組だ。黄昏時のお茶の間でテレビにかじりつ
いて見たその番組では、まだ三波伸介さんが司会
をしていて、先代の円楽師匠がニヤニヤしている
脇で小円遊さんと歌丸さんが丁々発止していた。
落語のイメージは、こんなガキの頃の体験が元に
なっている。とうの昔に小円遊さんはお亡くなり
になり、円楽師匠も鬼籍の人となった。そうした中、
歌丸師匠は話し手として、また仕切り手として半
世紀を第一線で活躍したことになる。実に息の長
い芸だ。

僕にとって、噺家として記憶に残るのは談志で
も三平でもない。僕にとっての噺家は桂歌丸その
人だった。

千支の絵展を開催しているこの会場で、昨年の
11月1日から12月18日まで歌丸師匠の追悼展が開
催されていた。往時を偲ぶ記念の品や写真などが
展示されていた。横浜出身のこの噺家を慕う人も
多かったことだろう。三吉演芸場、横浜橋商店街、
そしてこの横浜にぎわい座と、横浜出身の師匠に
は縁の深い街。

横浜を愛し、横浜に愛された噺家、桂歌丸は今
頃雲の上からどんな顔して下界を見下ろしている
ことだろう。師匠を愛した人たちもそのうちそっ
ちに行くからね。

55歳提灯持ち

葬儀に必要なこと、
考えてみませんか。

いざという時のこと、不安になることがありますよね。
どんな小さなことでも気軽にご相談いただけるライフパートナーでありたいと心がけ、
生前からご葬儀後までの様々なご相談に取り組んでいます。



横浜市内どこでも対応

セメモ西横

☎220-0055 横浜市内西区浜松町 12 番 5 号

☎045-243-4949 セメモ西横 検索

いざという 時のために 大事な事を 用意してお けばいいん たらう？



横濱総鎮守 伊勢山皇大神宮

～ 汽笛の聞こえるお伊勢さま～

伊勢山皇大神宮は、明治3年に当時の
県知事の建白により、港都・横浜の総鎮守
として創建されました。

創建の祭礼は、政府の命令により5日間
に渡って盛大に執り行われました。

この祝祭の興奮と歓喜を通じて、移住
者が中心であった横浜の住民たちは初め
て連帯感を得て、「横浜市民」としての自
覚と誇りを意識することになったのです。

横浜市民の守り神である伊勢山皇大神
宮は、市民による市民のための美術展・
第7回横浜開港アンデパンダン展の開催
を寿ぎお慶び申し上げます。

伊勢山皇大神宮

<http://www.iseyama.jp/>

検索